

9月議会開会

公立幼稚園の廃園計画撤回を

定例の9月市川市議会が9月2日から始まり、公立稲荷木幼稚園廃園や補正予算、途中に決算審査特別委員会が入り、一般質問と盛りだくさんの議会です。日頃お寄せいただいている市民の声を取り上げ、市民のくらし最優先の立場で党市議団全員奮闘します。

市長から提案された議案は、条例、補正予算、契約、一般、決算認定、報告等、計30件です。

公立幼稚園存続を 求める請願署名 せられる

公立幼稚園の設置管理に関する条例改正は、平成25年度末をもって、市立稲荷木幼稚園を廃止するというものです。これに対し、公立幼稚園存続を求める要望が8園のPTA会長連名で出され、市民からも存続を求める請願署名



が議会に出されています。

市の説明は、『市川市幼児教育振興審議会の答申を踏まえたもの。幼稚園の定員割れなど、子供を取り巻く情勢が変わってきた。施設の有効活用を図ることのできるもの福祉向上に寄与したい』というものです。

密室審議で結果報告

しかし、審議会は非公開で行われ、結論を決めて保護者や議会に提案されました。審議会終了後に公開された議事録では、「私立の経営を圧迫しないことを約束しているはずだ」「公立は私立の補完だ」との議論が行なわれており、教育的見地より民間

経営優先の補完論が最大の理由となっています。

教育の公共性の主張は後方へ

一方、審議会のある委員からは「教育の公共性から考えたときに、市川市の公立幼稚園の果たしてきた役割は大変重要ではないのか」と主張。こうした意見は複数の委員から出されているのです。

今後市は、公立8園のうち基幹園3園だけ残し、残りを廃園する方向を検討しています。教育も福祉も軽費削減第一なのかしつかり議論する必要があります。

★高坂進市議が市税条例の過料と補正予算で、★清水みな子市議が障害者福祉施設の指定管理委託問題と補正予算で、★谷藤利子市議が、幼稚園廃園問題と決算審査の財政と国民健康保険税問題で行います。

9月12、16日
平成22年度決算審査
特別委員会、金子貞作
市議が奮闘します
☆傍聴にお出かけください

9月議会に補正予算として提出された主な内容

1、東日本大震災の被害者等へのさらなる対応 216,856千円

- 塩浜護岸施設災害復旧工事費 30,000千円 ●市営住宅耐震改修工事費 40,000千円 ●住宅用太陽光発電システム設置費補助金 14,000千円 ●水産業施設災害復旧事業補助金 3,015千円 ●道路路面下調査委託料 16,000千円 ●液状化等被害住宅再建支援事業補助金 20,000千円 ●小・中学校修繕、公園・道路の修繕等（災害分）93,841千円

2、市民からの様々な要望への対応 209,576千円

- 税証明等コンビニ交付システム構築委託料 19,530千円 ●私立保育園補助金 15,502千円 ●母子家庭自立支援給付金 3,227千円 ●国府台スポーツセンター陸上競技場施設

- 修善料 45,000千円 ●地域コミュニティゾーン内少年野球場新設工事費 43,000千円 ●小・中学校修繕、公園・道路の修繕等（その他）83,317千円

3、高齢社会等の将来を見据えた行政課題への取り組み 344,438千円

- 24時間定期巡回・随時対応サービス事業 11,694千円 ●障害者グループホーム運営費等補助金 28,744千円 ●特別養護老人ホーム2か所整備費補助金（仮称レガール市川 104,000千円、仮称市川翔裕園 200,000千円）

4、前年度の清算に伴う償還他必要経費 197,810千円

- 国庫負担金等の償還金 115,820千円 ●都市計画道路3・4・18号整備費等 41,800千円 ●勤労福祉センター分館外壁改修工事費 24,000千円 ●市庁舎改修工事費、弁護士委託料、学校図書館調査研究経費等 16,190千円

5、不用額の活用（必要なくなった軽費を他の財源にするために減額する） 138,463千円

- 総合管理委託等の契約差金 △52,184千円 ●左記以外の委託業務にかかわる契約差金 △75,138千円 ●震災にかかわる事業の中止、工事等の入札差金など △11,141千円

合計 830,217千円

日本共産党市川市議団
2011年9月2日 第237号

議会報告

連絡先：市役所内日本共産党控室
(334)1111内線4591



一般質問の日程

ぜひ、傍聴にお出かけください

少人数学級・学校給食の安全性・学校の耐震補強工事の促進

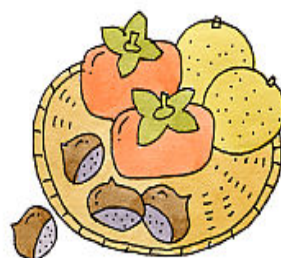


桜井雅人

☎370-0870

9月22日(木)午前10時

- 少人数学級について
- 教科書採択について
- 学校給食の安全対策について
- 学校の耐震補強工事の状況と耐震化率促進について



日時が変更するごともありますので、ご確認のうえ、お誘いあわせてお出かけください。お待ちしております。

納税者保護・介護保険サービスの課題 制度融資の充実



高坂進

☎727-9821

9月22日(木)午前11時

- 税金の滞納問題について
 - ・税金の滞納処分の現状と今後の方針、納税者の権利保護について
- 介護保険について
 - ・市の介護保険行政の現状と介護保険制度改正に伴う市の姿勢
- 制度融資の充実について
 - ・地域経済振興のための市川市の制度融資の充実について



マンション高さ規制 保育行政・行徳の町の安全対策



谷藤利子

☎398-5948

9月26日(月)午前11時

- 建築物の高さ規制について
 - ・マンション建てかえへの影響
 - ・関係住民の声を聞いているのか
- 保育行政について
 - ・待機児解消の考え方
 - ・第3子保育料無料化存続について
- 行徳の安全なまちづくりについて
 - ・塩浜橋の歩行者の安全対策
 - ・津波の想定と対策



市長の政治姿勢 防災リフォーム助成 子ども議会開催



金子貞作

☎337-6184

9月26日(月)午後1時

- 市長の政治姿勢
 - ・原発に対する市長の認識
 - ・自らの痛みを伴う改革及び報酬について
- 市政一般
 - ・防災リフォーム助成について
 - ・火災報知機の設置と対策
 - ・子どもの意見表明権、子ども議会の開催について



放射能汚染対策 節電避暑地 電柱移設問題



清水みな子

☎323-3640

9月26日(月)午後2時

- 放射能汚染対策
 - ・安全基準の考え方、測定器や測定個所を増やすこと
 - ・除染対策とクリーンセンターでの対策
- 節電避暑地問題
 - ・市内の避暑地を決定した経緯
 - ・周知のための経費など
- 電柱移設問題
 - ・移設補償料の経緯・妥当性

